

ミサイル対応訓練

弾道ミサイルの発射を想定した住民避難訓練・情報伝達訓練

目的

高知県と高知市が連携し、弾道ミサイルが高知市周辺の上空を通過する場合を想定した住民避難訓練を実施することで、弾道ミサイル発射時に住民が取るべき身を守る行動を周知徹底するとともに、全国瞬時警報システム（Jアラート）の情報を受けてからの一連の情報伝達の流れを県市双方で確認する。

また、当訓練は県市で連携してモデル的に実施するもので、テレビや新聞等の報道を通じて弾道ミサイル発射時における身を守る行動を広く県民に啓発する。

弾道ミサイル発射時に取るべき身を守る行動

- **屋外にいる場合**
近くの建物の中か地下に避難
- **建物がない場合**
物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- **屋内にいる場合**
窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。

訓練当日の流れ

11:00	開会式
11:05	訓練説明
11:10	訓練参加者の移動
11:15	訓練開始
11:25	閉会式

主催：高知県，高知市

日時：平成29年11月28日（火） 午前11時から

場所：布師田ふれあいセンター，布師田小学校，布師田保育園

対象者：布師田ふれあいセンター付近の地域住民，布師田小学校児童，布師田保育園園児

（参加者：約250人）

訓練項目：防災行政無線屋外拡声子局による布師田地区の対象住民への情報伝達及び避難訓練（身を守る行動），高知県と高知市を含む県内市町村との情報伝達訓練